

【 臨床研究に関する情報の公開 】

ペプチド受容体放射性療法（神経内分泌腫瘍）で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対するご協力のお願について

項目	内容
1. 研究課題名	PRRT（ペプチド受容体放射性療法）により出現した有害事象についての報告
2. 研究の対象者	2022年4月1日から2025年10月31日の間に、当院の放射線科においてPRRTを受けられた方
3. 研究期間	2023年11月1日～2028年3月31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所：関西電力病院 放射線科 研究責任者：看護部 服部悦子
5. 本研究の意義・目的	PRRT（ペプチド受容体放射性療法）が本邦初導入し2年が経過しました。多くの患者様に様々な情報を頂いております。特に有害事象については患者様それぞれが療養生活の過ごされ方をお持ちです。これらのことを調査し、より多くの医療者や関係者に報告することで、より多くの患者様に支援を提供でき、より安全に安心して治療を受けていただくことを目的に本調査を実施したいと思っております。
6. 研究の方法	カルテより情報収集し、PRRT実施により出現した症状と対処方法について調査いたします。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	患者様の年齢、性別、進行度、既往歴、血液データ、画像検査データ、治療に用いた放射性同位元素の管理に関する測定値、PRRT実施中、実施後、退院後の症状や出現の状況について情報収集します。
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理担当者が研究用パソコン内にデータとして保管し、施錠可能なデスクにおいて保管管理します。 廃棄については、研究発表後、5年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデータを消去したことを確認します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 看護部 服部悦子
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 看護部 服部悦子 電話：06-6458-5821（代表）